

TAKAHAMA KODOMO SHIMINKENSYO EHON

わたしはね



# たいせつな



たかはしまフレンズ

**すきなものなあに？**



**いま、どこにいきたい？**



**なにになりたい？**



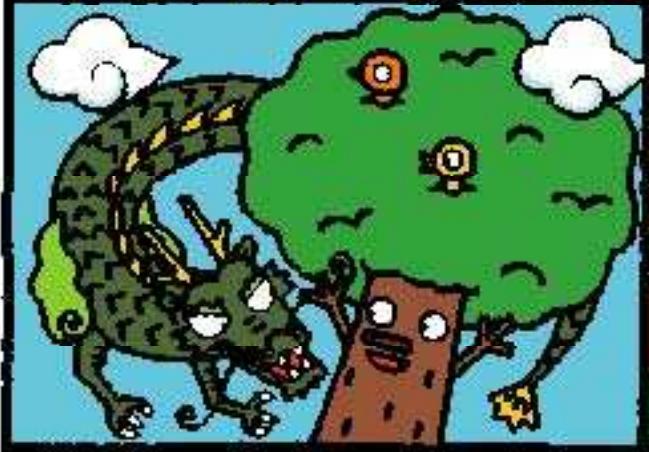
**いやなことある?**



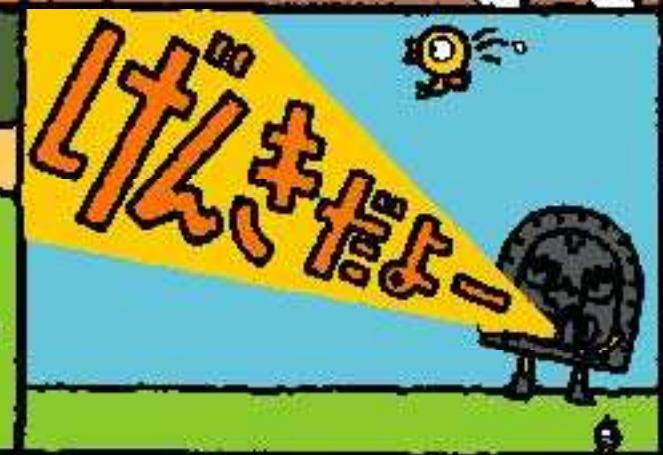
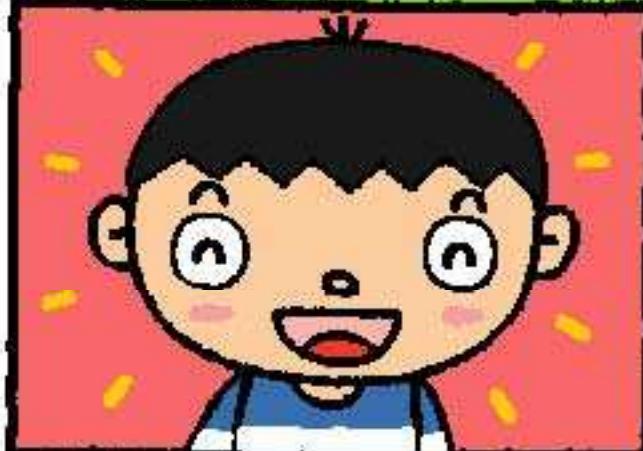
**どうしたのかな？**



**おともだちになれたよ**



のいいところは？



## 前　　文

わたしたちは、医療・児童（子ども）の権利条約の理念をふまえ、人間性豊かで誠りの持てる高浜を創っていきます。  
 そのためには、子どもとおとなが市民として、互いの意思と力を尊重し、理解を深め合うことが大切です。  
 そこでわたしたちは、現在及び未来の高浜のまちを支え合っていくために、ここに「たかはま子ども市民憲章」を定めます。

## 子どもから

1. みんな幸せになる権利がある。だから、自分の心を開ぎきないで、短所も、長の見方をしたら長所かもしれない。自分のことをもっと好きになって楽しもう！
2. わたしは世界でただひとり、だから大切。あなたも世界でただひとり、だからやっぱり大切。お互い大切なんだから、いやがることはしないようにしよう。
3. 学校の勉強だけが学ぶことじゃない、遊びからも友達からもたくさん学ぶことができる。だから遊びと友達を大切に、もちろん勉強も大切！
4. けんかはほどほどに、けんかもそんなに悪いことじゃない。けんかから学ぶことだってあるしね。

## おとなから

1. 自分を大切にし、希望をもって生きる姿勢を示していきたい。
2. どの子どももみんな一人ひとり違う。その違いをその人の豊かさとして受けとめます。
3. 子どもが自分と周りを整える力をつけるために学び、活動していくことを支援します。
4. 完全さを求めて、子どもが自分を出せるようにゆとりと宽容心をもって接します。
5. 子どもに感情を持って接し、干渉しすぎたり、ひとりで背負い込まないで、地域の人びととともに子どもの自治を変え、楽しく子育てを進めます。

6. 想りたくてもすぐにださない。趣味や夢をみつけて実践しよう！それでもイヤなことがあったら「ムカつく」の一言で我らせないで、自分の感情をもう少し細かい言葉で表現してもいい。
7. ひとりで悩んだりしないで、だれかに助けを求めたっていい。別に恥ずかしいことじゃないからさ。
8. なんでも今、自分が「一番」とは限らない。でもそれに近づくようにがんばって上を目指していこう。自分らしい、自分なりのがんばりで、コツコツコツ少しずつでいいよ。
9. 何事にも全力投球！でも気楽に行こう。チャンスはいつもそばにある。

10. 子どもが安心して楽い、交流し、ありのままの自分を出せるような居場所を子どもとともに創っていくよう努めます。
11. いじめや虐待など権利侵害を受けることなく、子どもが安心して生活できるように、いつでも相談でき、救済・回復できるようなしくみを整えるよう努めます。
12. 子どもとともに、民族的、国際的、宗教的な偏見を持つことなく、相互の理解、寛容の精神のもとで、効率市民として日本と世界の平和を願い、この世界から競争や争いがなくなるように努めていきたい。

この絵本は、  
たかはま子ども市民団体を分かりやすく伝えようと、  
子どもたちのために書かれた本です。  
やさしく書かれていますが、そのなかには、とてもたいせつなことが、2つ入っています。

1つ目は、「おたがいに分かり合おう」ということです。  
この絵本は、たくさんの、すてきな答えが出てくる工夫がされています。  
□の中などに、自由に言葉を加えてください。  
100人いれば100個の答えに出合うでしょう。  
それは、  
「あなたは、大切な個性を持ったかけがえのない存在なのです」  
「まわりの人の気持ちを理解してあげられる、やさしい心をもちましょう」  
そんなことが伝えたかったからです。

2つ目は、「しっぱりしてもいいんだよ」ということです。  
この絵本のキャラクターたちは、雑草のように、のびのびと自由です。  
子どもも、ありのままの率直な答えを返してくることでしょう。  
それは、  
「子どもの成長の喜をたいせつにしたい」  
そんなことが伝えたかったからです。  
いずれは立ちっていく、そのときの力を育むために、  
あせらずに、肩の力を抜いて、  
かわいいキャラクターたちと一緒に、いろいろなことに興味を持ち、楽しんでほしいと思います。

できれば、この2つのことを、みんなで話しあえるようになるといいなと思います。  
そして、「けっしてひとりではないんだ」ということを、  
この絵本から感じ取っていただければ幸いです。

高浜市子ども市民団体普及委員会・絵本作りワークショップ

やまと「人と自然の共生社会」プロジェクト  
わたしはね · · ·

2004年11月14日 発行 第1刷発行  
作／たかはま子ども市民団体普及委員会  
たかはま子ども市民団体プロジェクト  
校／たかひよしゆき  
デザイン／株式会社京阪クリエーション  
協力／京阪電鉄  
発行／高浜市・高浜市教育委員会  
高浜市高浜町高木町四丁目1番地2  
TEL 0598-43-1111(代)  
TEL 0598-43-1110  
印刷・製本／株式会社エムアイシーグループ

© 2004 YOSHINOZU DASH Printed in Japan



・高城の机と違うところが何ヶ所あります。ひとつですね。